

、
、
了
、
、
再
必死
見

熊本市立網田中学校三年

くわもりゆうや
金守佐哉

シ	ね	ト	だ	け	た	水	そ	。	ん	か	み	ほ	え	言	と	田	図	系	7
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

僕が以前も、
乙
い
た
糸網
田
へ
の
印
象
で
す。
。

僕の通う細田中学校では、地域をよく知ってる

た	め	に		中	学	一	年	の	総	合	的	大	学	習	の	時	間	で	網
---	---	---	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

田探検を行
ています。
僕も二
年前、
地元の

方
の
お
話
を
聞
き
に
行
き
ま
し
た
。
ま
ず
、
系
図
田
火^ホ荒

キ
の
陶
芸
家
い
あ
る
梅
田
十
人
を
訪
ね
ま
し
た
。
系
周

田	焼	き	か	有	名	な	の	は	知	っ	て	い	ま	し	た	か	、	土	也	土	或
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

の
土
や
材
料
を
使
て
あ
り
梅
田
さ
ん
の
こ
だ
わ

り
か^{'''}
詰^詰
ま
っ
た
黨
元
だ
と
氣
付
き
ま
し
た
。
次
に
網

田馬
で
は
糸尾
田
ワ
ラ
ブ
の
浦
本
さん
が
ら
九
州
で

二
番
目
に
古
い
馬
舎
で
あ
る
と
教
え
て
お
ら
い
ま
し

た	糸	田	馬	に	そ	れ	ほ	い	の	歴	史	が	あ	る	こ	と	に
										サ	女	官					女

く
と
と
も
に
歩
い
て
す
ぐ
の
場
所
に
住
ん
で
い
な
が

し
縄
田
馬
の
こ
と
を
よ
く
知
す
な
い
自
ら
に
も

と
敬
ま
し
た。
日
取
後
に
行
っ
た
の
は
、
後
の
一
時
の

ネーブルハウスビルヤテ

コポシ、イチゴを生産する曲家です。忙しい
 時は、両親や祖父母が食事になり戻って、ま
 たみんな働きに行くこともあります。イチゴ
 の相作りの手伝いをしたことはありましたか。
 ネーブルハウスへいくのは初めてでした。
 父の話聞いて、ネーブルがたくさん庭
 ざれていることを知り、家で栽培をしている
 のに知らなかった自分に気づきました。それ
 まであまり興味を持つことがなかったのです
 が、地域探索を通して生まれ育った網田をも
 と知りたいと思うようになりました。
 実は網田ネーブルは明治三三年に栽培が始
 まり、明治四三年から平成八年まで、ハ十六
 年もの間、皇室に献上されていました。温暖
 な潮風と水はけの良いなだらかな丘で、今も
 栽培が続けられています。しかし、柑橘類の
 病気である潰瘍病に弱いため、栽培難しく
 病気がさるため、手間がかかることから生
 産者がほとんど残っていないそうです。その
 ため、かつこの網田ネーブルのブランドを取

り戻そうと、僕の家族をはじめ地域の方が一
生懸命取り組みんでいます。そんな網田ネーバ
ルが三生産の過程でたくさん廃棄されてしま
うという事実を知り、僕たちはネーブルを使
ったアイスを作り販売することを通して網田
を盛り上げようと考えました。アイスの原材
料は僕の家で育てたネーブルです。二年生の
十二月には実際に収穫をしに行きました。ネ
ーブルは思っていたよりも大量になっっており
一つ一つ大きく意外と重かったです。見た
けではなく自分び触って確かめてみると、実
感することがかたくありませんでした。
その後はお客さんを想像しながら商品考
えを考えたり、パッケージを描いたりしました。
僕はロゴデザインを担当し、下手なりにフォ
ントを変えたりネーブルをイメージできるよ
うに色を明るくしたりと工夫を重ねました。
三年生になると、アイス販売のチラシを地
域に貼りに行くことになりました。正直に言
うと断られたらどうしようかと不安だった

の	び	す	が	、	行	っ	て	み	る	て	み	ん	な	傳	し	く	て	地	域
の	温	か	み	に	触	れ	る	こ	と	が	で	き	ま	し	た	。	そ	し	て
い	よ	い	よ	販	売	。	僕	は	友	達	の	少	し	後	ろ	で	会	計	を
担	当	し	必	死	に	計	算	し	ま	し	た	。	お	客	さ	ん	の	対	応
が	難	し	い	場	面	も	あ	り	ま	し	た	が	、	地	域	の	方	が	沢
山	応	援	し	て	く	れ	て	本	当	に	嬉	し	か	っ	た	で	す	。	販
売	を	し	て	い	る	友	達	も	、	す	ご	く	忙	し	そ	う	で	し	た
が	、	笑	顔	と	忘	実	感	の	溢	れ	る	表	情	で	し	た	。	た	く
さ	ん	の	人	に	支	え	ら	れ	、	網	田	の	素	晴	ら	し	さ	る	実
感	ず	る	ア	イ	ス	販	売	と	な	り	ま	し	た	。					
	あ	な	た	は	自	分	の	住	ん	で	い	る	地	域	に	っ	い	て	知
	こ	い	ま	す	か	。	知	っ	て	い	る	よ	う	で	知	ら	な	い	こ
と	も	多	い	と	思	い	ま	す	。	僕	も	最	初	は	そ	う	で	し	た
し	か	し	、	目	を	向	け	て	み	る	と	、	そ	れ	ま	で	知	ら	な
か	っ	た	地	域	の	歴	史	や	文	化	、	地	域	の	た	め	に	情	熱
を	注	ぐ	方	、	僕	達	を	応	援	し	て	く	れ	る	沢	山	の	方	と
出	会	う	こ	と	が	び	ま	し	た	。	皆	さ	ん	も	も	っ	と	関	関
心	を	持	っ	て	み	る	と	今	ま	で	気	づ	け	な	か	っ	た	地	域
の	魅	力	に	気	付	け	る	か	も	し	れ	ま	せ	ん	。	あ	な	た	も
地	域	の	宝	を	見	つ	け	に	歩	き	出	し	て	み	ま	せ	ん	が	。